



2021 年度 日本大学

【 講 評 】

大問構成は例年通りで、長文に基づく総合問題が 4 題。設問は大きく「内容に関する問題」と「語彙に関する問題」の 2 つに分かれる。難易度も例年通りで、すべての設問に該当箇所が明示されており、一部を除いて判断に困る選択肢もないので、全体として解きやすい。ただし、今年度より注釈が英語で付されているため、昨年度までと比べて読解に時間を要した受験生が多かったと思われる。一部の悩ましい設問を後回しにして、まずは解ける問題を確実に処理する姿勢が重要であった。

【 解 答 ・ 解 説 】

I

1. ③

「ピーナッツアレルギーは **this broader mysterious trend**(より広範な、謎めいた流行)の一部のようだ」とあることから、**this broader mysterious trend** はすべてのアレルギーについて述べており、アレルギーは増加傾向にあるため③を選ぶ。

2. ①

最近までは、妊婦はピーナッツを食べない方が良いとされてきたが、2008 年の研究で「妊婦と子供の食事の制限を支持する証拠は何もない」と発表されたとある(sec 6)。これより、妊婦はピーナッツを摂取したければしても良いと現在ではされており、①が選ばれる。

3. ④

correlation は「相関」の意味。**correlation** の説明に「ナッツを多く食べる母親ほど、ピーナッツやナッツ類のアレルギーを持った子供が生まれにくい」とあることから判断できる。

4. ④

2014 年の研究において加えられた制限(条件)について問う問題。②の 8205 人の子供が被験者に含まれていたことは事実であるものの、これは制限にあたらぬ。sec8 の冒頭で「これ(2014 年の研究)は対照実験ではなかった」とあるため、制限はなかったことになり、④が正解。

5. ③

Food allergy を示す曲線は微増していることから「微かな増加」を示す③ **a slight increase** を選ぶ。

6. ②

“Another possible culprit?” とあることから、culprit はそれ以前に述べられている内容に該当する。sec10 には「ピーナツアレルギーは子宮で生じるのか、母乳を通して生じるのか、ピーナツを食べることで生じるのかわかるだろう」とピーナツアレルギーの原因と考えられるものが列挙されていることから、culprit は原因を意味する cause と最も近い意味で使われていると判断する。

7. ②

“Peanuts are ~ that peanut dust is found in our homes, ~” とあることから、滅多に家では見つからないという②の記述は誤り。

8. ④

「しかし、既にアレルギーを持っている人についてはどうだろうか。彼らは残りの人生で peanut-butter-free-existence となることを運命づけられているのだろうか。」とあることから、既にピーナツアレルギーを持っている人が強いられる状況について考察する。するとピーナツを食べられずに過ごすことを指していると判断できることから④を選ぶ。

9. ③

sec15 を通して研究者たちがピーナツアレルギーの治療方法を開発していること、子供たちにほんの少しのピーナツを慎重に与えることでピーナツへの耐性を少しずつ呼び起こすことの証拠を集めていることが述べられている。これは③の内容と合致する。④と迷うかもしれないが、少量のピーナツを与えるのは「ピーナツアレルギーの本当の性質を理解するため」ではなく、あくまで治療法を探るためであるため誤り。

10. ④

この文章全体を通してピーナツアレルギーが増加した原因と、ピーナツアレルギーに対する予防・治療について述べられている。これより、この要旨と最も近い④を選ぶ。①のピーナツの収穫量については特に本文で触れられていないため不適。②については本文ではピーナツの調理法について触れていないため不適。③については、ピーナツアレルギーの症状について本文で詳しく説明されていないことから誤りとする。

II

11. ③

sec2 まで読み進めると、筆者の父親は脳癌で病床に附しており、筆者は父親の eulogy を長い間考えていたと言う。一方で残酷な運命のいたずらによって、母親の eulogy を 24 時間以内に書かなければいけなくなったこと、そしてその母親が急死したことが述べられている。これらの要素から eulogy は死者に贈る言葉、弔辞のようなものと推測でき、③が導かれる。

12. ④

祖母が 97 歳まで生きたという記述の後に、母親は good genes を持っていると言われていたとあることから、この良い遺伝子を持つというのは、母親が祖母に似て長生きできるだろうという意味を持つ。よって④が正解。

13. ②

furiously は「荒れ狂って」という意味。筆者の母親が亡くなった後に、母親の友人に葬式にはこないようにメールをしている時の様子を表していることから、マイナスの意味を持つ副詞を選ぶ。Frantically は「半狂乱で」という意味を持つためこれを選ぶ。Frantically の意味を知らない場合でも、他の語句が状況にそぐわないことから選べるだろう。

14. ①

“There were no hugs. No kisses.”などとあることから、これが普段とは異なる姿だと分かる。

選択肢②については sec4 の 1 文目から 2 文目にかけて、「Covid-19 が収まり次第、母の追悼会を開くと友人たちに伝えたが、自分も友人たちも全くそれに心地よさを感じなかった」とあることから“pleased to”とある②は誤り。③は父親ではなく母親の追悼会なので誤り。④は“the rabbi noted ~”とあるが、これは「述べる」の意味であってノートに書いたわけではないので誤り。

15. ④

quarter には「住居」の意味があることから意味の似た shelter を選ぶ。

16. ②

「ユダヤ教の戒律である pikuach nefesh、あるいは人の命を守ることはどんな厳しい宗教的戒律よりも優先されるという考えは～」とあることから、②が正解。

17. ③

下線部を含む文で「私はその前の 24 時間に起こった恐ろしい chains of events(一連の出来事)を思い起こさずにはいられなかった」とある。これまでの文章で筆者が 24 時間のうちに経験したのは母親の死とその後の葬儀であることから series of event(一連の出来事)を指す③が正解。

18. ④

sec9 1 文目で「金曜日の夜、もし私の母がコロナウイルスにかかって亡くなったら、末期の脳癌を患っている父親の面倒を見るのは自分一人になってしまうことを心配しながら床についた」とあることから④を選ぶ。

19. ③

下線部を含む文は「私は母が病院で、何かしらの理由でコロナウイルスにかかってしまうという考えに～」となっている。その前の文で筆者は母に手を洗うようにメールを送っていることなどから、母がコロナウイルスにかかることを恐れているのが分かる。これより③を選ぶ。

20. ①

本問ではなぜ母が亡くなったと筆者が信じているのか問われている。1文目に「私は母が亡くなったのは父なしで生きることにならなかつたからだと納得している」とある。これは感染症流行に伴う隔離ではなく父との別離を示しているため①を選ぶ。

III

21. ④

sec1の3行目に *In fact, surveys show that less than 9 percent of teens get enough sleep* とあり、十分に睡眠が取れている人が9%以下ということは9割以上の人は十分な睡眠をとれていないということになる。よって、④が正解。

22. ③

“**walking zombies**”の直後、sec1の5行目に *because they live on little sleep* とあるので③が正解。①は *body movement is shut down*、②は *causes lack of skin color*、④は *shuffle around in large groups* の記述は本文中に無いので間違い。

23. ③

sec2の1～2行目に *In the study of nearly 28,000 high school students* とあるので③が解答。

24. ①

sec2の最初の文がトピックセンテンスであり、それよりsec2が睡眠不足とうつや心労の関係についてだとわかる。②は *directly* とあるが本文で言い切っていないので×。③は *violently* の部分がsec2の6行目 (*more emotions*) とは同じ意味ではないので間違い。④は *always* とあるが、割合が増加したという記述のみですべてという記述は無いので違う。よって答えは①。

25. ①

②は因果が逆。③は *half as* と在るが、本文では具体的な数値についての言及はないので×。sec3の時点ではまだコルチゾールについての記載もないので④も違う。sec3の2行目に *teens who get less sleep tend to engage more frequently in risky behaviors* とあるので、①が答え。

26. ③

①はsec4の1行目に *Even teens who manage to get the recommended nine hours may not be receiving the full benefit* とあるので間違い。②については本文中言及がないので違う。2行目に *the quality of sleep is better earlier in the night* とあり、5行目にノンレム睡眠が午後10時から午前3時に起こることが書いてあるので、③が答え。6行目にレム睡眠は午前3時から7時に起こるとあるので、④は間違い。

27. ②

restorative は精製する、*refreshing* は元気を回復する、*restarting* は再開する、*retaliating* は報復するという意味。睡眠に関連する語句で最も適切なのは②だろう。5行目にも同一の語句があるので、推測のヒントとすると良い。

28. ④

①は sec5 の 1 行目に *Get up at the same time every day* とある。②は 10 行目に *Avoid sugar at night* とある。③は 7～8 行目に週 150 分以上の運動が効果的だとある。よって記載がない④が解答。

29. ①

sec5 の 5～6 行目に *smartphones detract from sleep via the artificial light they emit, which stimulates more cortisol* とあるので①が正解。他の選択肢は本文に記述なし。

30. ③

この文章は若者の悪い行動について論じている文章では無いので①は違う。少年～青年期の脳の成熟についても文章全体で語られている話ではないので②も×。レム睡眠についてのみ論じた文章でもないので④も×。よって③が答え。

IV

31. ③

①は sec1 の 1 行目に *it is hampered by a scarcity of doner organs* とあるので本文と一致。2 行目に *429 patients died in 2014-2015 while waiting an organ* とあるので②も一致。本文中には *807 removed from the waiting list* とあるので③の 809 人は間違い。よって③が答え。④は、4～5 行目に *because they became too ill* とあるので本文と一致。

32. ③

embryo は胚という意味。個体発生のごく初期の段階の個体を指すので、哺乳類の場合胎内にいる。よって③が正解。推察のみでは判断が難しかったらう。

33. ③

①は特に本文で述べられていない。②は *automatically* が違う。1 文目より③は○。*stem cells* についての段落ではないので④も違う。よって解答は③

34. ①

下線部直後に *considered promising in the 1990's but fell from favor dur to the challenges* とあるので①が正解。②については 4 行目に *Modern gene editing* とあるように遺伝子操作は現代の技術で昔の問題ではないので×。③、④については本文中に言及がないので当てはまらない。

35. ③

下線部後に *which states that action should be taken to avert risks* とあるので③が答え。*Avert* は～を防ぐ、回避する、という意味。

36. ②

sec7 の冒頭では *Others will argue that it is inherently wrong to create human-animal hybrids* と③のよう主張があるが、これは筆者の主張では無く一部の人々の主張の引用であり、筆者は *It's hard to understand the rationale for such claims* と反論している。そして 3~4 行目に *Even without technological interventions, we share much of our DNA with other species* とあるので②が正解。

37. ④

sec8 は人間では無く動物側にどのような変化があるだろうかという話題なので①、②は×。2 文目ではヒトの肝細胞が豚の脳をより人間的にするかもしれないと述べているが、3 文目で逆説を用い、しかし道徳的に人間と同じ程度まで複雑な脳になることは無いだろうと述べているので③ではなく、④が解答。

38. ①

下線部直前、sec9 の最後に、*"The question is not, can they reason? Nor, can they talk? But, can they suffer?"* とあるので、動物が苦しんでいるかどうかに焦点が当たっていることがわかる。②は賢さの問題、③は倫理の問題、④は細胞について書いてあるので、間違いで、①が答えとした。

39.

sec10 の 3 行目に *meat-eating itself is under increased ethical scrutiny today much* とあるので、人々は肉を食べることを倫理的に妥当だと思っていないという意味の③が解答。

40. ②

sec11 の 1~2 行目にかけて、*organs grown in "zombie" animals genetically engineered to lack sentience, could in the future offer the benefits* とある。感覚を感じないということは痛くない、苦しくないということなので、②が正解。3~4 行目にかけて、④と同一の内容が書いてあるが具体性に欠けており、具体的に *how* に答えているのは最初の文なので④では無く②を解答とした。

以上